

甲賀市子ども読書活動推進計画
第4次計画

令和7年（2025年）3月
甲賀市教育委員会

— 目 次 —

| | | |
|------|--------------------------|----|
| 第1章 | はじめに | 2 |
| | 1. 計画策定の趣旨と経緯 | |
| | 2. 計画の位置付け | |
| | 3. 計画の対象 | |
| | 4. 計画の期間 | |
| | 5. 子どもの読書の現状 | |
| | 6. 第3次計画の取り組みの成果と課題 | |
| | 7. 第3次計画指標の調査結果からみた成果と課題 | |
| 第2章 | 計画の基本目標 | 12 |
| | 1. 基本目標 | |
| | 2. 基本方針 | |
| 第3章 | 子どもの読書活動推進のための取り組み | 14 |
| | 1. 家庭における子どもの読書活動の推進 | |
| | 2. 保育園等における子どもの読書活動の推進 | |
| | 3. 小・中学校における子どもの読書活動の推進 | |
| | 4. 地域における子どもの読書活動の推進 | |
| 第4章 | 計画の推進 | 16 |
| | 1. 推進体制 | |
| | 2. 啓発・広報等の推進 | |
| 第5章 | 指標の設定 | 17 |
| 参考資料 | | 18 |

第1章 はじめに

1. 計画策定の趣旨と経緯

(1) 子ども読書活動の現状

子どもの読書活動は、「人生をより深く生きる力」を身に付けていくうえで欠くことのできないものです。本を読むことで、子どもたちは言葉を学び、感性を磨き、表現力を高めます。そして、創造力を豊かなものにし、思いやりの心を育てていきます。

生涯にわたって読書を生活の一部としていくためには、乳幼児期から、年代に適した本とのであいの場が必要となります。

しかし、令和2年から拡大した新型コロナウイルス感染症による長期間の行動制限や、インターネット等様々な情報メディアの発達・普及の影響で、生活様式の変化とともに、子どもたちの読書活動も大きく様変わりしました。

(2) 計画策定の経緯

国では、「すべての子どもが自主的に読書活動を行うことができるよう、家庭、地域、学校、図書館において読書環境の整備を進めること。」を基本理念とする「子どもの読書活動の推進に関する法律」を平成13年12月に施行し、令和5年3月には第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定しました。また、滋賀県では、令和6年3月に「第5次滋賀県子ども読書活動推進計画」を策定しています。

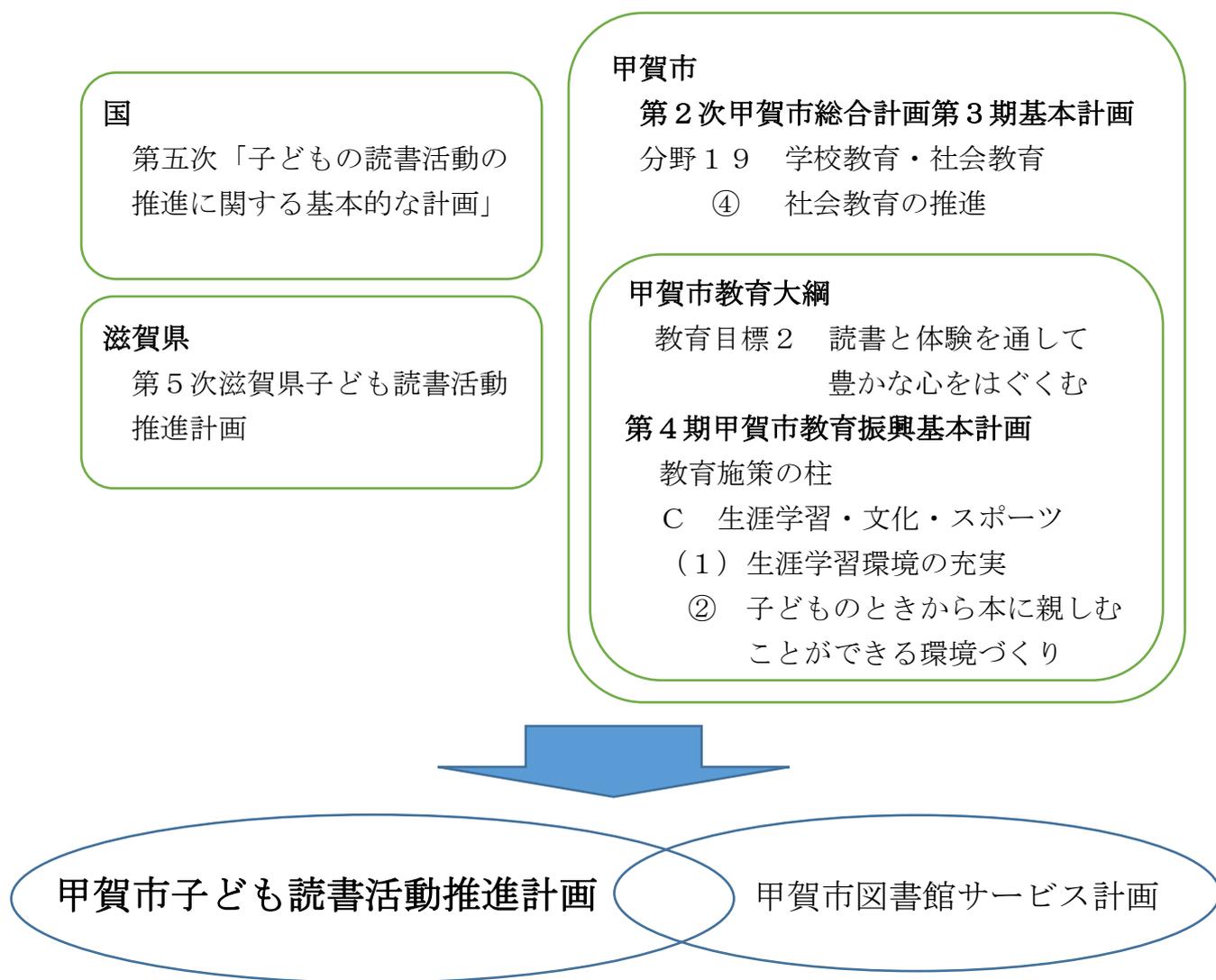
甲賀市では、平成21年3月に「甲賀市子ども読書活動推進計画」、平成26年3月に「第2次計画」、令和元年5月に「第3次計画」を策定しました。策定した計画を踏まえて保育園等、小・中学校を中心に、家庭や地域などで様々な取り組みをし、6年間の計画期間が経過しました。また、令和7年度から向こう4年間の計画期間とする「第4期甲賀市教育振興基本計画」では、「子どものときから本に親しむことができる環境づくり」を掲げています。

これまでの「甲賀市子ども読書活動推進計画第3次計画」に基づいた6年間の取り組みを検証し課題を導き出すとともに、本が大好きな「甲賀っ子」を育むことを目標に令和7年度からの4年間の子どもの読書活動を推進していく指針として、「甲賀市子ども読書活動推進計画第4次計画」を策定します。

2. 計画策定の位置付け

本計画は、第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」や「第5次滋賀県子ども読書活動推進計画」を基本としながら、「第2次甲賀市総合計画第3期基本計画」、「甲賀市教育大綱」、「第4期甲賀市教育振興基本計画」を上位計画とし、本市における子どもの読書活動の推進に関する取り組みや方向性を示した個別分野の計画として位置付けるものです。また、「甲賀市図書館サービス計画第3次計画」と整合を図り、施

策を体系的に実施します。



3. 計画の対象

0歳から18歳以下とします。その内、0歳から中学生（15歳）以下に重点的に取り組みます。保護者や家族並びに、子ども読書活動の推進に関わる市民ボランティアなどの関係者も対象とします。

4. 計画の期間

計画期間は、市の最上位計画である「第2次甲賀市総合計画第3期基本計画」及び「第4期甲賀市教育振興基本計画」と整合を図るため、令和7年度（2025年度）から令和10年度（2028年度）の4年間とします。

5. 子どもの読書の現状

(1) 子どもの読書活動を取り巻く情勢の変化

① 国の情勢の変化

令和元年6月に施行された「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（読書バリアフリー法）では、障害の有無にかかわらず全ての国民が等しく読書を通じて文字・活字文化の恩恵を受けられるようにするため、さまざまな障害のある方が利用しやすいようにすることを目指しています。令和4年1月には、第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」が策定され、全ての小中学校において、学校図書館図書標準*1の達成を目指すとともに、図書の更新、学校図書館への新聞の複数紙配備及び学校司書の配置拡充を図ることが定められました。令和5年3月には、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」の第五次計画が策定され、社会全体で子どもの読書活動を推進する必要があるとしています。また、令和5年4月には、「こどもまんなか社会」を実現するため「こども家庭庁」が発足されました。

② 教育におけるデジタル化の進展

児童生徒向けの1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するGIGAスクール構想*2の展開により、市内の小中学校にタブレット端末が貸与され、いつでもどこでも子どもたちが学べるように学校の環境が整備されました。

③ 新型コロナウイルス感染症の影響による新しい生活様式

新型コロナウイルス感染症の発生を受けて、学校の臨時休業等が実施されたことにより、児童生徒が学校図書館を利用することが一定期間制限されました。また、公立図書館においても、臨時休館や読み聞かせ等の事業の中止や縮小、入館時間の制限等を行いました。このように、継続的な読書環境が奪われてしまう状況は、子どもたちの読書量にも影響があったと考えられます。

本市では、感染予防対策を取りながら事業を徐々に進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症第5類への移行後は、元の状態に戻し事業を再開しました。

(2) 甲賀市の状況（子どもの読書状況）

滋賀県では、子ども読書活動推進計画の進行管理に活用する目的で、「滋賀県子どもの読書活動に関する調査」を毎年実施しています。

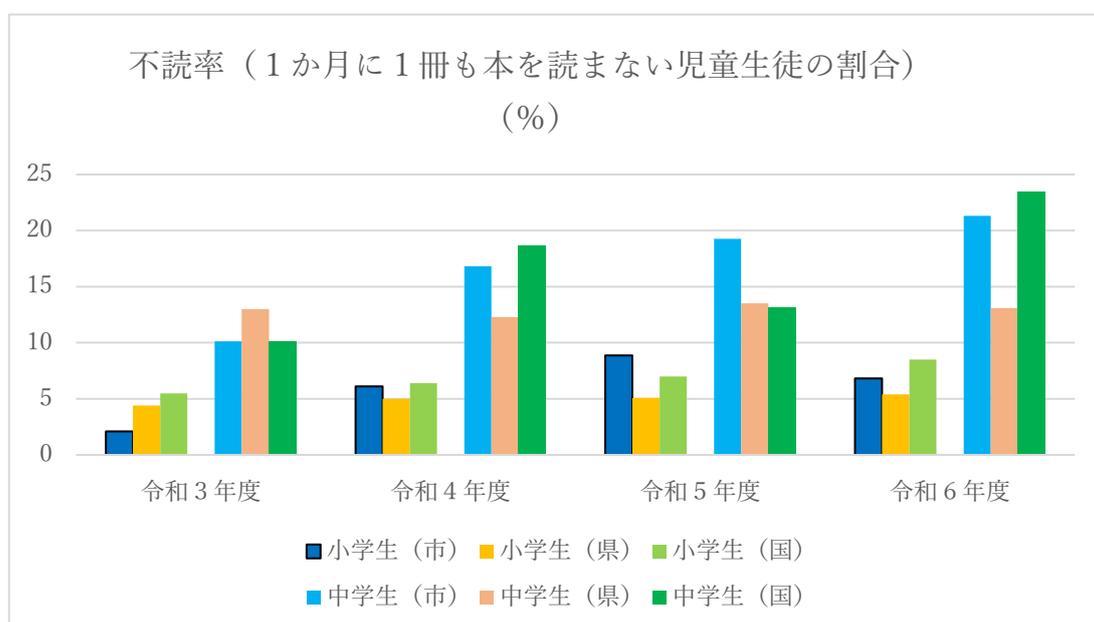
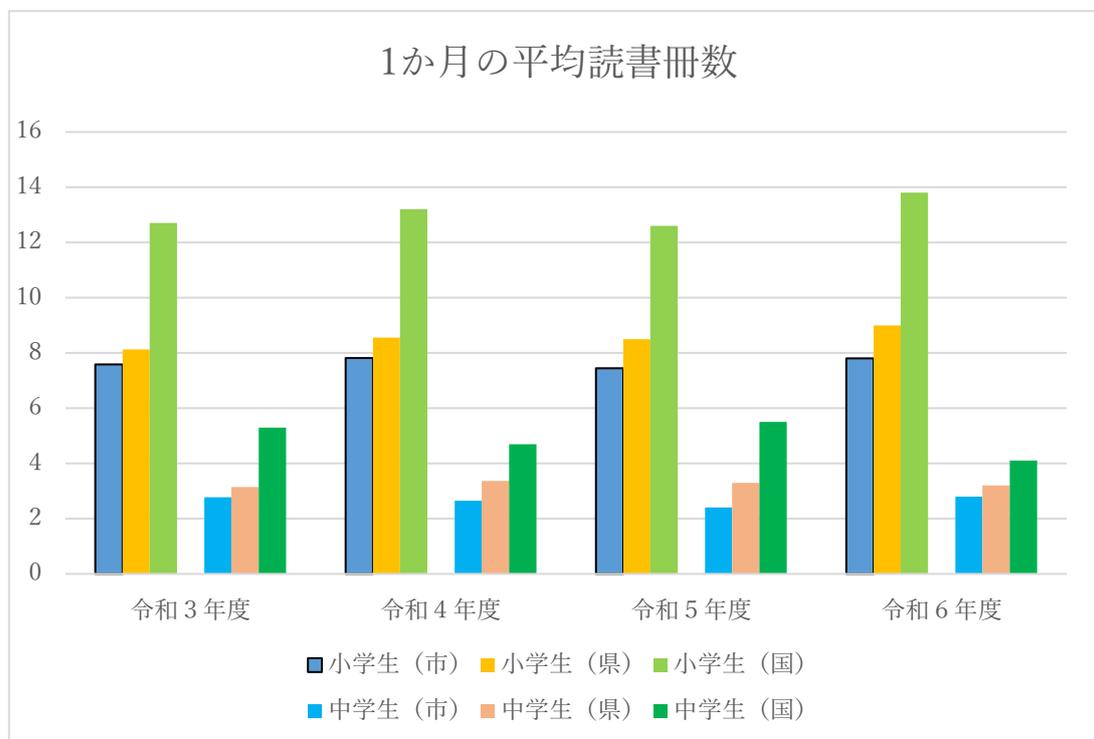
この調査は、市立小学校4～6年生、市立中学校1～3年生を対象に、5月の1か月間に読んだ書籍の冊数（教科書、学習参考書、マンガ、雑誌、付録を除く）を調べるもので、令和6年度の甲賀市内小中学生の1か月間の平均読書冊数は、小学生7.8冊（9.0冊）、中学生2.8冊（3.2冊）でした。

学年別に見ると、小学生は、4年生8.7冊（10.7冊）、5年生8.6冊（8.6冊）、6年生6.1冊（7.8冊）となっており、5年生は滋賀県の平均値と同じで、

4, 6年生は滋賀県の平均読書冊数を下回っています。中学生は、1年生3.8冊（4.0冊）、2年生2.6冊（3.0冊）、3年生1.8冊（2.4冊）となっており、各学年とも滋賀県の平均読書冊数を下回っている状況です。

1か月間に1冊も本を読まない児童生徒の割合は、小学生6.8%（5.5%）、中学生21.3%（13.1%）となっており、県全体の状況と比べると、小中学生ともに不読率が高く、特に中学生はかなり高い割合であることがうかがえます。

※（ ）内は滋賀県平均



6. 第3次計画の取り組みの成果と課題

(1) 家庭における子どもの読書活動の推進（子育て政策課）

【取り組みの成果と課題】

4か月健診時に、絵本を介して乳児と保護者が言葉と心を通わす「ブックスタート*3」を実施し、ボランティアが絵本の読み聞かせを行っています。家庭でも絵本を通して親子の時間を持っていただくことを目的に、絵本を1冊渡しています。令和5年度には500冊配布し、本に親しむ機会を提供できました。

また、10か月健診時には、読み聞かせの楽しさや効果を伝えるチラシを配布するなど啓発活動を行い、ブックスタート事業のフォローアップを行いました。

子育て支援センターでは、様々な機会に読み聞かせを実施したほか、おはなし会などの催しを令和5年度に24回開催し、360人の参加がありました。また、図書館からの団体貸出サービスや、移動図書館の巡回を活用した絵本等の貸出しを受けるなど、本に接する機会を提供しました。

ブックスタート事業を継続するにあたり、地域の読み聞かせボランティアの減少及び高齢化により、後継者の確保と育成が課題となっています。

(2) 保育園等における子どもの読書活動の推進（保育幼稚園課）

【取り組みの成果と課題】

園では、子どもが興味をもっている図書の購入や、図書館から絵本を借入することで、子どもがより多くの本に出会えるような環境を充実させてきました。

子どもにとって読み聞かせは、読んでくれる人の心地よい声やぬくもりを感じながら、より深く物語の世界を楽しみ、味わうことができる時間です。日々の保育の中で、絵本や紙芝居などの読み聞かせや、読み聞かせサポーターによるおはなし会（各園月1～2回程度）を実施し、絵本や童話などを見たり、聞いたりする機会の充実に努めています。

昨今の家庭においては、スマートフォンやタブレットなどの動画を見る時間が増え、絵本を身近な大人に読んでもらう機会が減少傾向にあります。保護者と一緒に絵本に親しみ、家族のふれあいを深める機会となるよう、絵本の貸出しを月3～4回程度実施しています。保護者に絵本の魅力や選び方を積極的に発信することが必要であり、今後も継続して、保護者を対象に絵本の紹介、図書の貸出し、及び研修会の実施を行い、絵本の良さや家族でふれあうことの大切さを伝えていきます。

子どもが興味をもったとき、すぐ手に取れるような図書環境の整備が求められます。

(3) 小・中学校における子どもの読書活動の推進 (学校教育課)

【取り組みの成果と課題】

本市では、読書習慣の確立を目指し、市内小・中学校で朝読書や読み聞かせなどの読書活動を実施しており、子どもの読書活動が習慣化してきました。学校図書館のリニューアルを継続的に実施するとともに、学校司書の増員配置も行い、読書環境の整備を進めてきました。また、児童生徒が読書に親しむ機会を広げるため、図書館、市民ボランティアと連携を図り、移動図書館の利用やブックトーク*4を実施しました。

また、児童生徒に対し1人1台タブレット端末が配布されました。そのタブレット端末に電子書籍を読むためのショートカットを作成し、読書活動や調べ学習などにも活用することができるようになりました。

これらの取り組みを行った結果、市内小中学校の学校図書館合計貸出冊数は、統計を取り始めた平成26年度は117,232冊でしたが、令和5年度には、138,297冊と2万冊以上増加しました。また、第3次計画実施前である平成30年度(130,726冊)と比較しても約8千冊増加しています。

しかし、児童生徒一人一人に目を向けると、学年が高くなるにつれ、読書量が減少する傾向が伺えます。子どもの身近なところにいつでも読書を楽しめる場所を用意し、本にふれあう様々な機会が得られるよう、読書環境の整備が求められます。

学校司書は、本市の全小中学校の巡回を行う中で、読書環境の整備・充実や、学校における読書活動の推進、学習環境の整備について、大きな役割を果たしています。その学校司書が増員され、各校への巡回回数も増加した結果、学校図書館のリニューアルが進むなどして、数年前に比べ児童生徒の読書をするための環境は整ってきています。

今後は、学校司書と教員がより密な連携をとり、今ある読書環境を生かし、より良い読書活動を生み出していくことを目指すことが大切であるといえます。

さらに、読書環境の整備を進めるとともに、公立図書館との連携を図っていくことも大切です。

(4) 地域における子どもの読書活動の推進 (図書館、公民館等)

【取り組みの成果と課題】

図書館は、資料や情報を収集・保存・提供し、誰もが利用できる生涯学習の中核施設です。子どもたちは、図書館で多くの本と出会い、読書の楽しみを知り、知識を得ることができます。また、保護者にとっても、子どもに与えたい本を選び、子どもの読書について相談するなど、子どもの読書活動を推進するうえで要となる施設です。

図書館では、「甲賀市図書館振興北村昭三基金*5」をはじめ、地元企業や個人の寄附金も活用し、計画的な児童図書整備を進めてきました。

その結果、指標にある「蔵書に対する児童書の割合30%」の目標値を概ね達成しました。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止や縮小していた、おはなし会、夏休み工作教室の各種行事も制限をなくして再開しました。

子育て政策課とともに実施しているブックスタート事業も再開し、乳児と保護者に向けて、絵本を通して子どもと触れ合うひとときの大切さを伝えました。

また、学校教育課所管の学校図書館リニューアル事業をサポートし、より魅力的な図書館となるように取り組みました。

小学校の全クラスに団体利用カードを配布し、読み聞かせや調べ学習、学級文庫用の資料等の団体貸出を行ったほか、移動図書館の巡回、ブックトーク、新1年生に向けた移動図書館の使い方講座など小学校への訪問事業も実施しました。

毎年4月23日の子ども読書の日*6には、学校を通じて「こども読書通帳*7」の配布をしています。50冊読み終わると免許皆伝証を進呈し、読書意欲を高める取り組みとなっています。また、調べ学習に役立つ本をセットにした「学習支援パック」を14テーマ作成し、小・中学校への貸出しを行いました。

図書館を身近に感じてもらう取り組みとして、本市在住の児童作家や心理イラスト作家による講演会を開催したほか、小中学生と大人が本を通して交流が深められる取り組みとして、ビブリオバトル*8やビブリオトークを開催しました。他にも、ボランティアへの指導・講習など、子どもの読書に関わる技術支援にも努めてきました。

広報については、ポスターや図書館ホームページの他、新たに市のLINEやFacebookなどSNSも活用して、より多くの方に情報が届くようにしました。

「甲賀市図書館だより」は大幅なリニューアルを行い、子ども向けページも読みやすく一新しました。中高生への読書推進としてヤングアダルト*9 通信「ホンマニ！」を市内全中学校と高校に年2回配布し、おすすめの本を紹介するとともに、図書館の利用をPRしました。また、全館に設置した自由学習スペースは、落ち着いて読書や調べものができる場所として、中高生を中心とした若い世代に利用されています。

図書館では、多くの事業を再開しましたが、まだコロナ禍以前の貸出冊数、行事の参加人数に戻っていません。また、児童生徒の読書離れが進んでいる傾向が見られるなか、図書館を利用していただくためには、児童書の更新を進めるとともに、SNSを活用した情報提供が必要となります。また、おはなし会の図書館ボランティアについて、絵本よみきかせ講座を開催して育成を図りましたが、ボランティアの高齢化と減少により、後継者の確保と育成が課題となります。

子どもたちが安心して豊かな読書ができる環境づくりを進め、本が大好きな「甲賀っこ」を育むため、国や県、関係機関と連携した取り組みが求められます。

図書館以外の施設の取り組みでは、公民館で実施されている「夢の学習」は、図書館からの団体貸出を利用しており、放課後児童クラブにおいては、図書館からの移動図書館巡回によって、団体貸出を利用し、子どもたちへの読書活動の推進に努めまし

た。

課題として、公民館では、本と親しむことができるよう、読み聞かせや図書を利用した子ども向けの講座を増やすなど、図書館との連携を深めることが必要となります。放課後児童クラブでは、図書館からの移動図書館巡回による団体貸出などにより利用が増えていますが、さらに読書機会が増える取り組みが必要となります。

7. 第3次計画指標の調査結果からみた成果と課題

(1) 全校一斉の読書活動を実施している学校数の割合

学校で読書活動を実施している学校数は、朝読の全校実施のため、100%になりました。全校実施を維持するとともに、質の向上を図ることが課題となります。

第3次計画目標値 令和6年度 小学校100.0% 中学校100.0%

| | 小学校 | 中学校 |
|----------|--------|--------|
| 令和元年度 実績 | 95.2% | 83.3% |
| 令和2年度 実績 | 95.2% | 83.3% |
| 令和3年度 実績 | 95.2% | 83.3% |
| 令和4年度 実績 | 100.0% | 83.3% |
| 令和5年度 実績 | 100.0% | 83.3% |
| 令和6年度 実績 | 100.0% | 100.0% |

(2) 甲賀市図書館との連携を実施している学校数の割合

甲賀市図書館と連携を実施している園・学校数の割合は、団体貸出やパスファインダーの拡充、市内全小学校への移動図書館の巡回、ブックトークの実施、中学校へはYA通信の配布、職場体験学習の受入などにより、100%の目標数値を達成しました。今後も引き続き、図書館との連携を図っていく必要があります。

第3次計画目標値 令和6年度 小学校100.0% 中学校100.0%

| | 小学校 | 中学校 | 園 |
|----------|--------|--------|--------|
| 令和元年度 実績 | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 令和2年度 実績 | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 令和3年度 実績 | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 令和4年度 実績 | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 令和5年度 実績 | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 令和6年度 実績 | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

(3) 学校図書館図書標準を達成している学校数の割合

学校図書館図書標準の達成校の割合は、令和元年度から令和5年度にかけて、減少してきました。これは、市内各校で計画的に学校図書館リニューアルを実施し、汚損破損がある資料や情報の古い資料等の適正な除籍を行うとともに、新しい学校図書管理システムの導入に伴い、蔵書点検を行ったことによるものです。今後は学校図書館の蔵書の整備・充実を進め、達成校の割合を増加させることが課題となります。

第3次計画目標値 令和6年度 小学校52.4% 中学校 0.0%

| | | 小学校 | 中学校 |
|-------|----|-------|------|
| 令和元年度 | 実績 | 57.1% | 0.0% |
| 令和2年度 | 実績 | 42.9% | 0.0% |
| 令和3年度 | 実績 | 42.9% | 0.0% |
| 令和4年度 | 実績 | 38.1% | 0.0% |
| 令和5年度 | 実績 | 38.1% | 0.0% |
| 令和6年度 | 実績 | 33.3% | 0.0% |

(R7.1.31時点)

(4) 学校司書を配置している学校の割合

学校司書については、令和元年から令和6年にかけて、順次採用人数を増やし、あわせて学校図書館の環境整備を進めてきました。令和6年度には学校司書を1名増員し、8名になりましたが、第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」における目標が、おおむね1.3校に1名を配置するようにしており、本市では、20名までの司書を配置することができるように増員することが課題となります。

第3次計画目標値 令和6年度 小中学校27校に7人

| | | 小中学校 |
|-------|----|--------|
| 令和元年度 | 実績 | 27校に5人 |
| 令和2年度 | 実績 | 27校に6人 |
| 令和3年度 | 実績 | 27校に6人 |
| 令和4年度 | 実績 | 27校に7人 |
| 令和5年度 | 実績 | 27校に7人 |
| 令和6年度 | 実績 | 27校に8人 |

(5) 1か月に1冊も本を読まなかった児童生徒の割合

小学生の1か月に1冊も本を読まなかった児童生徒の割合は、学校における「朝の読書活動」の実施など日常的に読書に親しむ取り組み等を引き続き実施しましたが、令和6年度には小学校は6.8%、中学校では21.3%と大幅に増加しました。

1冊も読まなかった児童生徒の割合が滋賀県の平均値よりも多いため、一層読書活動を進める取り組みを進めるとともに、県同様に学年が進むに従い割合が読まなかった児童生徒の割合が増加する傾向がみられ、本市においても児童生徒への読書推進が

課題となっています。

第3次計画目標値 令和6年度 小学校 1.4% 中学校 6.4%

| | | 小学校 | 中学校 |
|-------|----|------|-------|
| 令和元年度 | 実績 | 1.4% | 15.7% |
| 令和2年度 | 実績 | 調査なし | |
| 令和3年度 | 実績 | 2.1% | 10.1% |
| 令和4年度 | 実績 | 6.1% | 16.8% |
| 令和5年度 | 実績 | 8.9% | 19.2% |
| 令和6年度 | 実績 | 6.8% | 21.3% |

(6) 学校図書館への新聞配備の割合

学校図書館への新聞配備については、小学校4校、中学校1校に配備しています。しかし、第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」における目標が、小学校には2誌、中学校には3紙を配備するようにしており、本市では、まず、各学校に配備することが課題となります。

第3次計画目標値 令和6年度 小学校21校中3校、中学校6校中1校

| | | 小学校 | 中学校 |
|-------|----|--------|-------|
| 令和元年度 | 実績 | 21校中3校 | 6校中0校 |
| 令和2年度 | 実績 | 21校中3校 | 6校中0校 |
| 令和3年度 | 実績 | 21校中3校 | 6校中0校 |
| 令和4年度 | 実績 | 21校中3校 | 6校中0校 |
| 令和5年度 | 実績 | 21校中4校 | 6校中1校 |
| 令和6年度 | 実績 | 21校中4校 | 6校中1校 |

(7) 甲賀市図書館での児童書の年間貸出冊数（15歳以下の市民1人当たり）

15歳以下の市民1人当たりの甲賀市図書館での児童書の年間貸出冊数は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、令和2年度に大きく減少しました。その後もコロナ禍以前までの貸出冊数には至らず、目標値には達しませんでした。

第3次計画目標値 令和6年度 21.0冊

| | | 冊数 |
|-------|----|-------|
| 令和元年度 | 実績 | 19.9冊 |
| 令和2年度 | 実績 | 16.1冊 |
| 令和3年度 | 実績 | 19.7冊 |
| 令和4年度 | 実績 | 18.7冊 |
| 令和5年度 | 実績 | 19.4冊 |
| 令和6年度 | 実績 | 16.8冊 |

(R7.1.31時点)

(8) 甲賀市図書館での蔵書にしめる児童図書割合

甲賀市図書館の蔵書にしめる児童図書の割合は、甲賀市図書館振興北村昭三基金と寄附金の活用もあり、計画期間内に目標数値30%に達しました。引き続き、子どもたちの多様な関心・興味に応えられるよう、幅広い児童書の重点的な収集に取り組むことが求められます。

第3次計画目標値 令和6年度 30.0%

| | | 冊数 |
|-------|----|-------|
| 令和元年度 | 実績 | 29.5% |
| 令和2年度 | 実績 | 29.4% |
| 令和3年度 | 実績 | 29.5% |
| 令和4年度 | 実績 | 29.9% |
| 令和5年度 | 実績 | 30.2% |
| 令和6年度 | 実績 | 30.2% |

(R7. 3. 20時点)

第2章 計画の基本目標

1. 基本目標

子どもの時から本に親しむことができる環境づくりを進め、本が大好きな「甲賀っこ」を育みます。

2. 基本方針

基本目標の実現をめざして、これまでの計画の基本目標を継承しながら、次の3つの目標を掲げ、子どもの発達段階に応じて読書活動が推進できるよう、国・県・地域と協力して取り組みを進めます。

(1) 子どもが本に親しみ、本と出会える環境を充実します

子どもが自主的に読書活動できる「読書の入り口」となるように、子どもの身近なところに本があり、いつでもどこでも読書ができるように環境を整備・充実させます。

また、読み聞かせを通して乳幼児から本に親しめるよう、家庭と地域、子育て支援センター、保育園等、学校、図書館等が連携し、豊かな読書活動が育めるように努めます。

図書館では、子どもたちの読書環境を充実させるため、児童書の計画的な収集を進め、子育て世代への支援を進めながら、児童向けのサービスを拡大します。

(2) 家庭・園・学校・図書館・地域等が連携しながら社会全体で取り組みます

子どもの自主的な読書活動を推進するため、家庭、地域、学校、園、図書館等がそれぞれ役割を果たし、協力しながら、社会全体で子どもの読書環境の充実や保護者への啓発を促進し、家庭で読書を習慣づけるように働きかけます。また、読書ボランティア等との連携を図り、子どもの読書を推進する方への技術支援などを積極的に行います。

子どもが読書をしたくなるような取り組みについては、特に児童生徒への強化・充実を図ります。市内の学校図書館リニューアルは概ね完了し、使いやすくなった図書館では、実施以前よりもたくさんの利用があります。今後は学校図書の実用性を高め、学校図書館図書標準の達成校数を増やすように努めます。また、学校司書の適正な配置を進め、図書主任と学校司書が連携をしながら、授業での学校図書館の活用を増やしていきます。

図書館から、市内全小学校へ移動図書館を巡回します。小学校新1年生に対して、利用カードを発行するとともに、図書館の使い方の教室等を開催し、本の借り方や返し方、本の楽しさ等を理解してもらえよう啓発を進めます。

子どもたちが本を読む楽しさを知り、読書意識を高め、図書館を身近に感じることができるよう読書通帳を作成・配布をするとともに、本への興味を高めるブックトークを実施します。また、学校への学習支援パック等、団体貸出の積極的な利用を通じて、学校図書館や図書主任・学校司書との連携を深めます。

社会のデジタル化、GIGAスクール構想等の進展等を踏まえ、言語能力や情報活用能力を育むとともに、タブレットを使用した図書館及び学校図書館等へのDX（デジタル・トランスフォーメーション）等の取り組みについて検討しながら進めます。

(3) 子どもの読書活動への啓発と広報を充実します

子どもの読書活動の意義や重要性について、市民の理解や関心が深まるよう、子どもを取り巻く社会全体で啓発と広報を進める必要があります。

図書館では、子どもたちの読書活動の推進のため、従来からの図書館のホームページや図書館だより、市広報紙のほか、LINEやFacebook等SNSを活用した情報発信を充実させます。特に読書離れが進んでいるヤングアダルトに対して積極的に図書館や本に興味を持てるよう取り組みます。

第3章 子どもの読書活動推進のための取り組み

1. 家庭における子どもの読書活動の推進 (子育て政策課)

- (1) ブックスタートを通じて、親子で楽しみながら絵本に親しむことの大切さについての啓発を行います。
- (2) 読み聞かせボランティアの養成に努め、研修の場を設けます。また、定期的にフォローアップ研修を実施します。
- (3) 保護者と子どもが絵本に親しむことのできるよう、絵本の更新など子育て支援センターでの読書環境の充実を図っていきます。
- (4) おはなし会を開催し、新しい絵本と出会い、ふれあうきっかけづくりに努めます。
- (5) 子育て支援センターと図書館が連携し、子育て講習やおはなし会等を開催し、絵本に親しむ機会の充実を図ります。

2. 保育園等における子どもの読書活動の推進 (保育幼稚園課)

- (1) 図書館の団体貸出を利用して、読書環境の整備に努めます。
- (2) 保護者に対して、絵本の紹介や読み聞かせなどの研修機会を設けます。
- (3) 図書館などの情報を提供する機会を増やしていきます。
- (4) 絵本・童話・視聴覚教材などを見たり聞いたりする機会の充実に努めます。
- (5) 職員が絵本を理解して、その魅力を子どもたちに伝えることが大切であり、自ら積極的に研鑽します。
- (6) 読み聞かせボランティアと連携を図り、絵本に親しむ時間を充実させます。

3. 小・中学校における子どもの読書活動の推進 (学校教育課)

- (1) 読書に関する興味・関心を高める読書活動を推進し、1冊も本を読まなかった児童生徒の割合を減らし、読書量の増加を目指します。
- (2) 地域の図書館、市民ボランティアと連携を図り、移動図書館やブックトークなど児童生徒が読書に親しむ機会を広げます。
- (3) 施設・蔵書・学校司書等人的配置において、学校図書館の整備・充実を図ります。
- (4) 授業における読書活動を推進し、学校図書館の有効活用を図ります。
- (5) 保護者への読書活動推進の啓発を進めます。

- (6) 「こども読書通帳」への記載を促し、児童生徒がおすすめの本として紹介した本を昼休みに校内放送で紹介するなど、子どもが本と出会うためのきっかけづくりを進めます。
- (7) 市図書館と連携し、本に親しむ機会を増やすとともに、学校のタブレット等の活用方法を検討します。

4. 地域における子どもの読書活動の推進（図書館、公民館等）

I. 図書館の取り組み

- (1) おはなし会や各種事業を開催し、本と人とのふれあいを支援します。
- (2) 子どもたちの成長に応じた魅力的な書架づくりや展示に努め、本との出会いを増やします。
- (3) 学校図書館を支援します。また、学校には、朝の読書活動や調べ学習のための団体貸出を行い、学習支援パックの貸出、ブックトーク、ブックリストの作成・配布などを通じて、小・中学生の本への興味を高めます。
- (4) 保育園等、放課後児童クラブ（学童保育）・子育て支援センター・市民ボランティアとの連携を図ります。また、子どもの読書を推進する方への技術支援を行います。
- (5) 移動図書館などを活用し、学校・放課後児童クラブ・地域を巡回して、読書活動を推進します。
- (6) 研修に積極的に参加し、職員の資質向上を図ります。
- (7) 多言語資料や読書バリアフリー資料の収集を進め、図書館利用の障壁を取り除くよう努めるとともに、これらの資料の活用に向けて周知を図ります。

II. その他施設（公民館、放課後児童クラブ等）の取り組み

- (1) 移動図書館の巡回、読み聞かせの実施や図書館の団体貸出制度を利用して、子どもが読書に親しむ機会を提供し、読書環境の整備に努めます。
- (2) おはなし会やイベントを開催して、本とふれあう機会をつくれます。
- (3) 学校、図書館、市民ボランティア、関係機関等との連携を図ります。

第4章 計画の推進

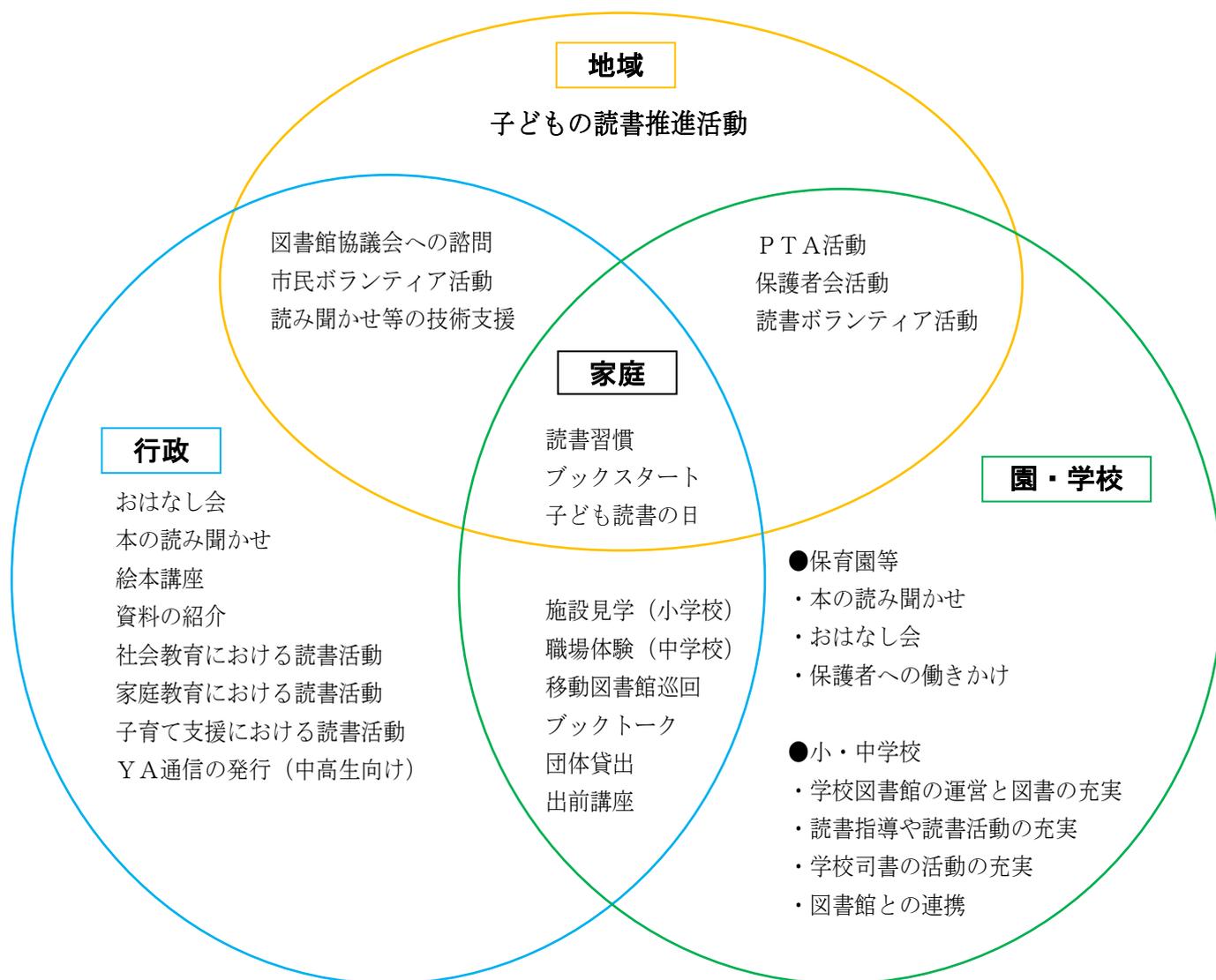
1. 推進体制

子どもの読書活動を総合的かつ継続的に推進するためには、家庭、園・学校、地域（各種施設等）がそれぞれの読書活動の場面でつながりを保ちながら行うことが大切です。

甲賀市では、本計画を基本として、それぞれの関係機関、特に行政関係機関が連携・協力を密にし、役割を十分に果たせるしくみをつくります。

また、子どもの発達段階や環境に配慮しながら、社会全体で取り組む必要があることから、市民ボランティアとの協働により本計画に基づいて推進していきます。

2. 啓発・広報等の推進



甲賀市では、子ども読書活動の推進に向けた社会的な機運を高めるため、子ども読書の日（4月23日）等を利用して、読書活動の啓発に努めます。

第5章 指標の設定

この計画では子ども読書活動推進計画の推進状況を概観できる指数を使って、以下のとおり、数値目標を設定します。この指標の達成状況の把握などによって、この計画の進捗管理を行っていきます。

| | 指 標 名 | | 現 状 | 令和10年度 目 標 | 国が示す 計画値 |
|----|--|--------------|-------------------|---------------|-------------|
| 1 | 全校一斉の読書活動を実施している学校数の割合 | 小学校 | 100% (R6) | 100% | — |
| | | 中学校 | 100% (R6) | 100% | — |
| 2 | 甲賀市図書館との連携を実施している学校数の割合 | 小学校 | 100% (R6) | 100% | — |
| | | 中学校 | 100% (R6) | 100% | — |
| 3 | 学校図書館図書標準を達成している学校数の割合 | 小学校 | 38.1% (R5) | 57.1% | 100% |
| | | 中学校 | 0% (R5) | 33.3% | 100% |
| 4 | 学校司書を配置している学校数の割合 | 小・中学校 | 27校に8人 (R6) | 27校に10人 | 27校に21人 |
| 5 | 学校の授業以外で平日(月曜日から金曜日)に1日当たり10分以上読書している児童生徒の割合 | 小学校 (6年生) | 59.4% (R5) | 65.0% | — |
| | | 中学校 (3年生) | 44.1% (R5) | 50.0% | — |
| 6 | 1か月に1冊も本を読まなかった児童生徒の割合 | 小学校 | 6.8% (R6) | 4.0% | — |
| | | 中学校 | 21.3% (R6) | 10.0% | — |
| 7 | 学校図書館への新聞配備の割合 | 小学校 | 21校中4校 に2紙(R6) | 21校中4校 に2紙 | 全校に 各2紙 |
| | | 中学校 | 6校中1校 に3紙(R6) | 6校中1校 に3紙 | 全校に 各3紙 |
| 8 | 甲賀市図書館での児童書の年間貸出冊数 (15歳以下の市民1人当たり) | | 19.4冊 (R5) | 21.0冊 | — |
| 9 | 甲賀市図書館での蔵書にしめる児童書の割合 | | 30.2% (R5) | 30.0% | — |
| 10 | ブックスタート事業で4か月健診全対象者に対する絵本の配布率 | | 88.0% (R5) | 100% | — |

※1 5については、文部科学省「全国学力・学習状況調査」による

※2 国が示す計画値は、第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」の目標数値による

参 考 資 料

- 令和6年度子どもの読書活動に関する調査結果（甲賀市） 19
- 令和6年度子どもの読書活動に関する調査結果（滋賀県） 20
- 令和2年度～令和6年度調査結果の過去5年間の推移 21
- 学校図書館図書標準達成状況（令和4年度5月現在） 23
- 子ども読書活動団体一覧 24
- 用語解説 25



甲賀市図書館キャラクター たぬ吉・ポン子

令和6年度子どもの読書活動に関する調査結果(甲賀市)

5月1か月間に読んだ書籍冊数(教科書等を除く)

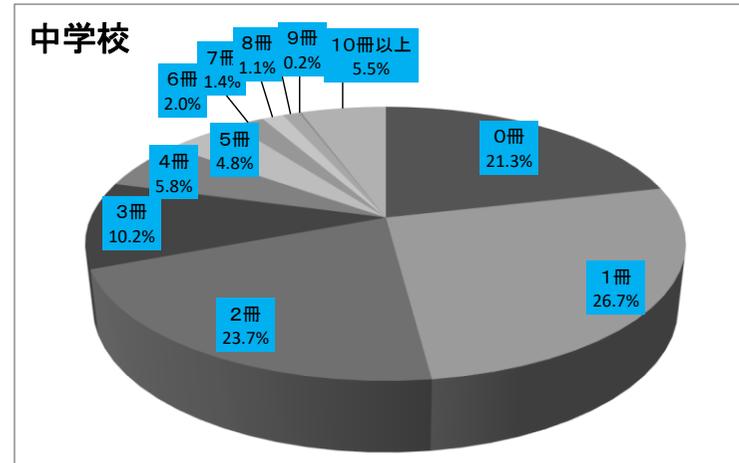
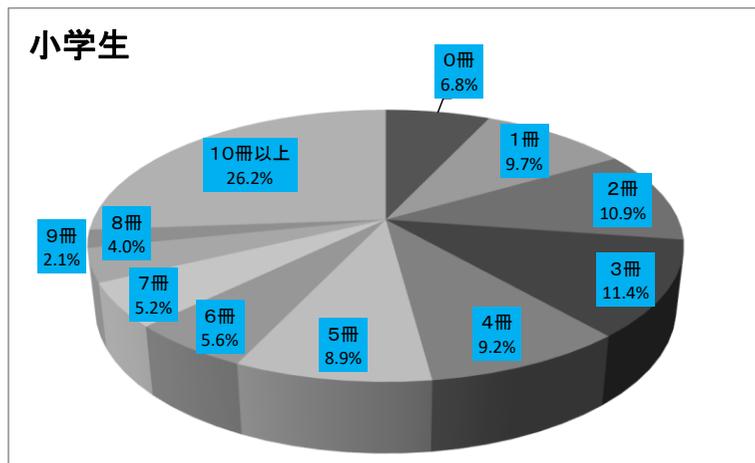
| 学校 | 学年 | 0冊 | | 1冊 | | 2冊 | | 3冊 | | 4冊 | | 5冊 | | 6冊 | | 7冊 | | 8冊 | | 9冊 | | 10冊以上 | | 計 | | 平均冊数 |
|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|-----|-----|--------|-------|--------|-----|------|
| | | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | |
| 小学校 | 4 | 37 | 72 | 72 | 79 | 158 | 60 | 180 | 49 | 196 | 58 | 290 | 41 | 246 | 31 | 217 | 26 | 208 | 10 | 90 | 209 | 4,205 | 672 | 5,862 | 8.7 | |
| | 5 | 46 | 55 | 55 | 72 | 144 | 72 | 216 | 69 | 276 | 65 | 325 | 51 | 306 | 47 | 329 | 29 | 232 | 22 | 198 | 222 | 4,395 | 750 | 6,476 | 8.6 | |
| | 6 | 68 | 87 | 87 | 91 | 182 | 120 | 360 | 86 | 344 | 75 | 375 | 33 | 198 | 37 | 259 | 33 | 264 | 15 | 135 | 150 | 2,656 | 795 | 4,860 | 6.1 | |
| 計 | | 151 | 214 | 214 | 242 | 484 | 252 | 756 | 204 | 816 | 198 | 990 | 125 | 750 | 115 | 805 | 88 | 704 | 47 | 423 | 581 | 11,256 | 2,217 | 17,198 | 7.8 | |
| 中学校 | 1 | 36 | 162 | 162 | 146 | 292 | 116 | 348 | 61 | 244 | 48 | 240 | 30 | 180 | 18 | 126 | 16 | 128 | 2 | 18 | 55 | 901 | 690 | 2,639 | 3.8 | |
| | 2 | 110 | 204 | 204 | 166 | 332 | 42 | 126 | 28 | 112 | 30 | 150 | 5 | 30 | 7 | 49 | 4 | 32 | 1 | 9 | 28 | 575 | 625 | 1,619 | 2.6 | |
| | 3 | 272 | 157 | 157 | 101 | 202 | 43 | 129 | 24 | 96 | 16 | 80 | 5 | 30 | 2 | 14 | 1 | 8 | 0 | 0 | 25 | 477 | 646 | 1,193 | 1.8 | |
| 計 | | 418 | 523 | 523 | 413 | 826 | 201 | 603 | 113 | 452 | 94 | 470 | 40 | 240 | 27 | 189 | 21 | 168 | 3 | 27 | 108 | 1,953 | 1,961 | 5,451 | 2.8 | |

割合(%)

| | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|-------|--------|
| 小学校 | 6.8% | 9.7% | 10.9% | 11.4% | 9.2% | 8.9% | 5.6% | 5.2% | 4.0% | 2.1% | 26.2% | 100.0% |
| 中学校 | 21.3% | 26.7% | 21.1% | 10.2% | 5.8% | 4.8% | 2.0% | 1.4% | 1.1% | 0.2% | 5.5% | 100.0% |

| 不読率(1か月間に1冊も読まない児童生徒の割合) | | 今回調査(R6) |
|--------------------------|-----------------|----------|
| 小学校 | 151人 / 2,217人 = | 6.8% |
| 中学校 | 418人 / 1,961人 = | 21.3% |

| 1か月間の平均読書冊数 | | 今回調査(R6) |
|-------------|--------------------|----------|
| 小学校 | 17,198冊 / 2,217人 = | 7.8冊 |
| 中学校 | 5,451冊 / 1,961人 = | 2.8冊 |



令和6年度子どもの読書活動に関する調査結果(滋賀県)

5月1か月間に読んだ書籍冊数(教科書等を除く)

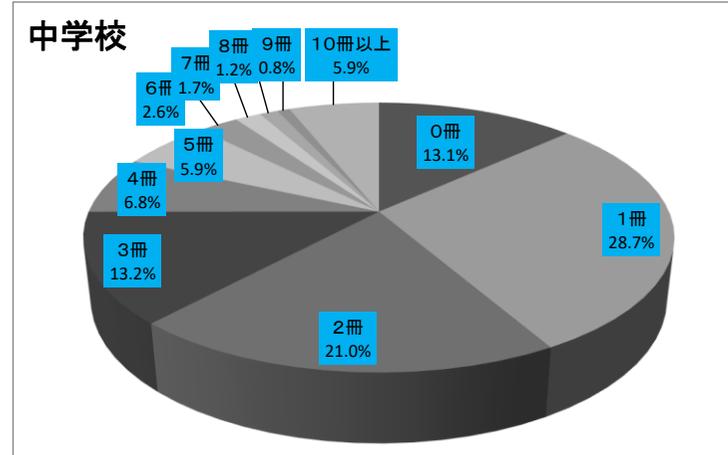
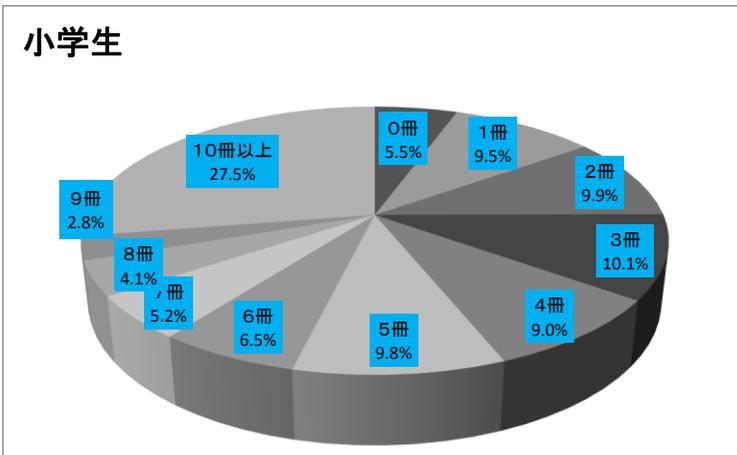
| 学校 | 学年 | 0冊 | | 1冊 | | 2冊 | | 3冊 | | 4冊 | | 5冊 | | 6冊 | | 7冊 | | 8冊 | | 9冊 | | 10冊以上 | | 計 | | 平均冊数 |
|-----|----|-------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|---------|--------|---------|------|------|
| | | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | 人数 | 冊数 | |
| 小学校 | 4 | 455 | 894 | 894 | 958 | 1,916 | 1,041 | 3,123 | 955 | 3,820 | 1,099 | 5,495 | 782 | 4,692 | 633 | 4,431 | 503 | 4,024 | 385 | 3,465 | 3,920 | 93,009 | 11,625 | 124,869 | 10.7 | |
| | 5 | 692 | 1,168 | 1,168 | 1,147 | 2,294 | 1,184 | 3,552 | 1,105 | 4,420 | 1,237 | 6,185 | 822 | 4,932 | 638 | 4,466 | 496 | 3,968 | 354 | 3,186 | 3,244 | 70,362 | 12,087 | 104,533 | 8.6 | |
| | 6 | 815 | 1,368 | 1,368 | 1,458 | 2,916 | 1,413 | 4,239 | 1,161 | 4,644 | 1,169 | 5,845 | 743 | 4,458 | 597 | 4,179 | 489 | 3,912 | 284 | 2,556 | 2,739 | 61,040 | 12,236 | 95,157 | 7.8 | |
| 計 | | 1,962 | 3,430 | 3,430 | 3,563 | 7,126 | 3,638 | 10,914 | 3,221 | 12,884 | 3,505 | 17,525 | 2,347 | 14,082 | 1,868 | 13,076 | 1,488 | 11,904 | 1,023 | 9,207 | 9,903 | 224,411 | 35,948 | 324,559 | 9.0 | |
| 中学校 | 1 | 797 | 2,753 | 2,753 | 2,373 | 4,746 | 1,823 | 5,469 | 1,104 | 4,416 | 922 | 4,610 | 487 | 2,922 | 300 | 2,100 | 210 | 1,680 | 139 | 1,251 | 1,056 | 18,200 | 11,964 | 48,147 | 4.0 | |
| | 2 | 1,545 | 3,495 | 3,495 | 2,439 | 4,878 | 1,497 | 4,491 | 743 | 2,972 | 673 | 3,365 | 252 | 1,512 | 188 | 1,316 | 132 | 1,056 | 89 | 801 | 597 | 11,400 | 11,650 | 35,286 | 3.0 | |
| | 3 | 2,252 | 3,821 | 3,821 | 2,192 | 4,384 | 1,318 | 3,954 | 555 | 2,220 | 461 | 2,305 | 190 | 1,140 | 111 | 777 | 82 | 656 | 60 | 540 | 428 | 7,916 | 11,470 | 27,713 | 2.4 | |
| 計 | | 4,594 | 10,069 | 10,069 | 7,004 | 14,008 | 4,638 | 13,914 | 2,402 | 9,608 | 2,056 | 10,280 | 929 | 5,574 | 599 | 4,193 | 424 | 3,392 | 288 | 2,592 | 2,081 | 37,516 | 35,084 | 111,146 | 3.2 | |

割合(%)

| | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|-------|--------|
| 小学校 | 5.5% | 9.5% | 9.9% | 10.1% | 9.0% | 9.8% | 6.5% | 5.2% | 4.1% | 2.8% | 27.5% | 100.0% |
| 中学校 | 13.1% | 28.7% | 20.0% | 13.2% | 6.8% | 5.9% | 2.6% | 1.7% | 1.2% | 0.8% | 5.9% | 100.0% |

| 不読率(1か月に1冊も読まない児童生徒の割合) | | 今回調査(R6) |
|-------------------------|--------------------|----------|
| 小学校 | 1,962人 / 35,948人 = | 5.5% |
| 中学校 | 4,594人 / 35,084人 = | 13.1% |

| 1か月の平均読書冊数 | | 今回調査(R6) |
|------------|----------------------|----------|
| 小学校 | 324,559冊 / 35,948人 = | 9.0冊 |
| 中学校 | 121,773冊 / 36,986人 = | 3.2冊 |

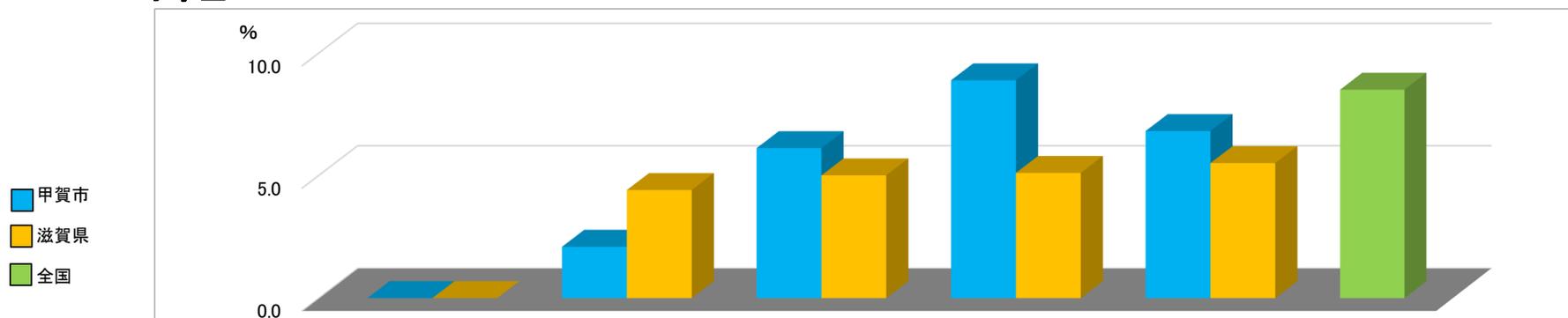


出典 滋賀県子どもの読書活動に関する調査

令和2年度～令和6年度 調査結果の過去5年間の推移

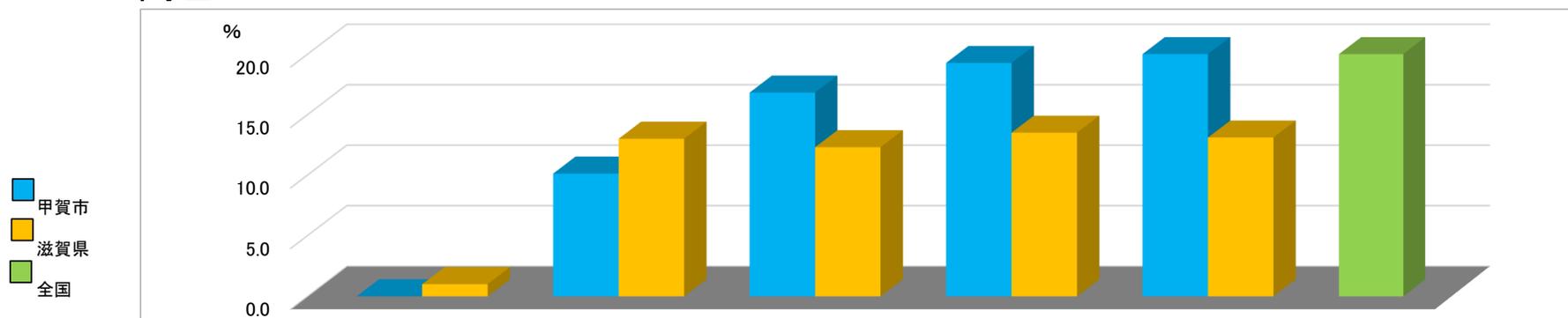
不読率(1か月間に1冊も読まない児童生徒の割合(%))

小学生



| 学校 | R2 | | R3 | | R4 | | R5 | | R6 | | R6 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 甲賀市 | 滋賀県 | 全国 |
| 小学校 | — | — | 2.1 | 4.4 | 6.1 | 5.0 | 8.9 | 5.1 | 6.8 | 5.5 | 8.5 |

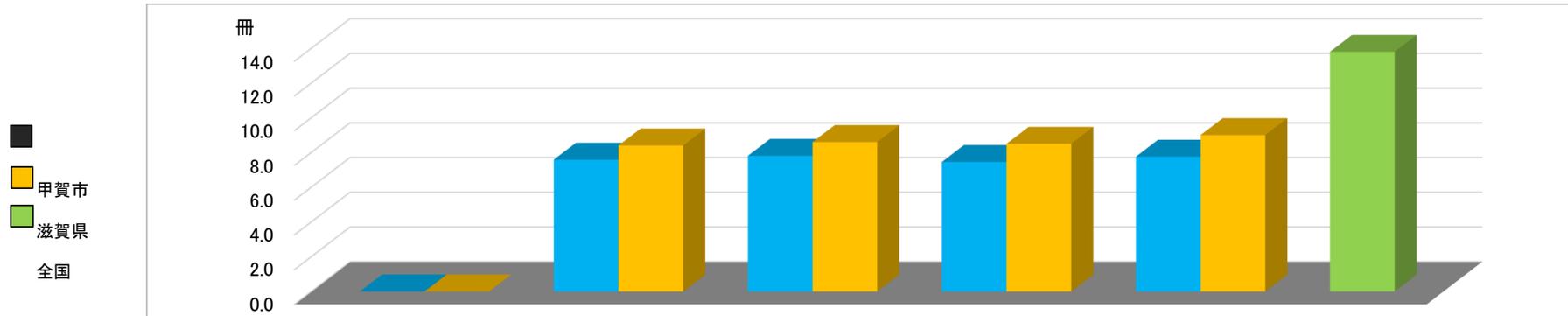
中学生



| 学校 | R2 | | R3 | | R4 | | R5 | | R6 | | R6 |
|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | 甲賀市 | 滋賀県 | 甲賀市 | 滋賀県 | 甲賀市 | 滋賀県 | 甲賀市 | 滋賀県 | 甲賀市 | 滋賀県 | 全国 |
| 中学校 | — | — | 10.1 | 13.0 | 16.8 | 12.3 | 19.3 | 13.5 | 21.3 | 13.1 | 23.4 |

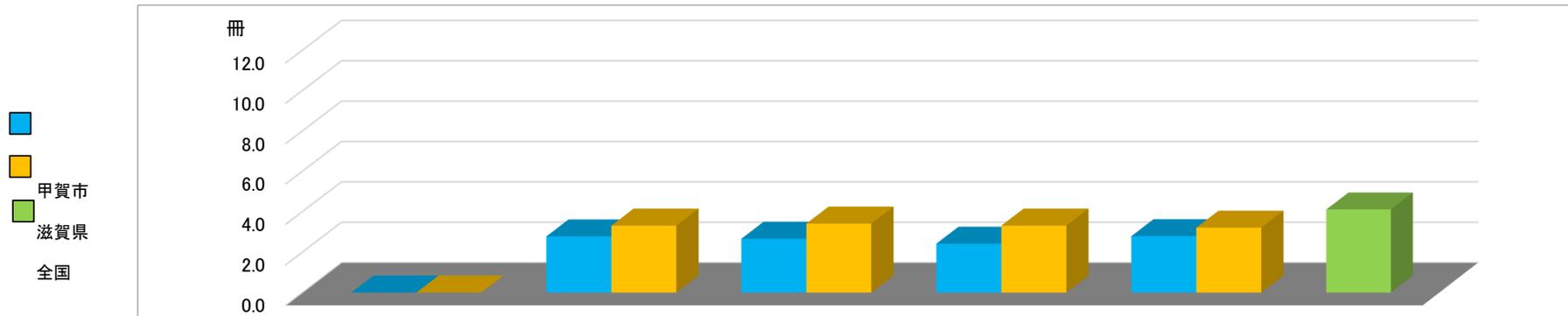
1か月の平均読書冊数(冊)

小学生



| 学校 | R2 | | R3 | | R4 | | R5 | | R6 | | R6 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| | 甲賀市 | 滋賀県 | 全国 |
| 小学校 | — | — | 7.6 | 8.4 | 7.8 | 8.6 | 7.5 | 8.5 | 7.8 | 9.0 | 13.8 |

中学生



| 学校 | R2 | | R3 | | R4 | | R5 | | R6 | | R6 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 甲賀市 | 滋賀県 | 全国 |
| 中学校 | — | — | 2.8 | 3.3 | 2.7 | 3.4 | 2.4 | 3.3 | 2.8 | 3.2 | 4.1 |

※R2は調査中止

学校図書館図書標準達成状況 ※令和4年度5月現在

【公立小学校】

| | 学校数 | 0～25%未満 の学校数 | 割合 | 25～50%未満 の学校数 | 割合 | 50～75%未満 の学校数 | 割合 | 75～100%未満 の学校数 | 割合 | 図書標準 達成学校数 | 割合 |
|---------|--------|-----------------|------|------------------|------|------------------|-------|-------------------|-------|---------------|-------|
| 全国 | 18,849 | 23 | 0.1% | 109 | 0.6% | 1,101 | 5.8% | 4,200 | 22.3% | 13,416 | 71.2% |
| 滋賀県 | 218 | 0 | 0.0% | 1 | 0.5% | 27 | 12.4% | 82 | 37.6% | 108 | 49.5% |
| 甲賀市(R元) | 21 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 1 | 4.8% | 8 | 38.1% | 12 | 57.1% |
| (R3) | 21 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 2 | 9.5% | 10 | 47.6% | 9 | 42.9% |

【公立中学校】

| | 学校数 | 0～25%未満 の学校数 | 割合 | 25～50%未満 の学校数 | 割合 | 50～75%未満 の学校数 | 割合 | 75～100%未満 の学校数 | 割合 | 図書標準 達成学校数 | 割合 |
|---------|-------|-----------------|------|------------------|------|------------------|-------|-------------------|-------|---------------|-------|
| 全国 | 9,120 | 27 | 0.3% | 163 | 1.8% | 942 | 10.3% | 2,416 | 26.5% | 5,572 | 61.1% |
| 滋賀県 | 96 | 0 | 0.0% | 1 | 1.0% | 28 | 29.2% | 39 | 40.6% | 28 | 29.2% |
| 甲賀市(R元) | 6 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 3 | 50.0% | 3 | 50.0% | 0 | 0.0% |
| (R3) | 6 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 4 | 66.7% | 2 | 33.3% | 0 | 0.0% |

出典 「学校図書館の現状に関する調査 令和2年度」文部科学省

※ 学校図書館図書標準

| 小学校 | |
|-------|---|
| 学級数 | 蔵書冊数 |
| 1 | 2,400 |
| 2 | 3,000 |
| 3～6 | $3,000 + 520 \times (\text{学級数} - 2)$ |
| 7～12 | $5,080 + 480 \times (\text{学級数} - 6)$ |
| 13～18 | $7,960 + 400 \times (\text{学級数} - 12)$ |
| 19～30 | $10,360 + 200 \times (\text{学級数} - 18)$ |
| 31～ | $12,760 + 120 \times (\text{学級数} - 30)$ |

| 中学校 | |
|-------|---|
| 学級数 | 蔵書冊数 |
| 1～2 | 4,800 |
| 3～6 | 4,800 |
| 7～12 | $7,360 + 560 \times (\text{学級数} - 2)$ |
| 13～18 | $10,720 + 480 \times (\text{学級数} - 6)$ |
| 19～30 | $13,600 + 320 \times (\text{学級数} - 12)$ |
| 31～ | $17,440 + 160 \times (\text{学級数} - 30)$ |

子ども読書活動団体一覧

| NO. | グループ名 | 活動者数 | 活動拠点 | | | 備考 |
|-----|-------------------|------|------------|----|------|----|
| | | | | 実演 | 読書支援 | |
| 1 | 朗読ボランティア うさぎのミミ | 13 | 甲賀市社会福祉協議会 | ○ | | |
| 2 | 人形劇サークル いちごじゃむ | 4 | 水口図書館 | ○ | | |
| 3 | 水口乳幼児おはなし広場 | 6 | 水口図書館 | ○ | | |
| 4 | もものみ | 7 | 水口図書館 | ○ | | |
| 5 | おはなしグループ キャンディー | 10 | 水口小学校 | ○ | | |
| 6 | 学校図書館ボランティア あい・アイ | 8 | 水口小学校 | | ○ | |
| 7 | 伴谷東小学校図書ボランティア | 1 | 伴谷東小学校 | ○ | ○ | |
| 8 | 貴生川小学校図書ボランティア | 13 | 貴生川小学校 | ○ | ○ | |
| 9 | 綾野小学校読み聞かせボランティア | 7 | 綾野小学校 | ○ | | |
| 10 | 綾野小学校図書室ボランティア | 8 | 綾野小学校 | ○ | ○ | |
| 11 | 伴小サポーター（図書担当） | 5 | 伴谷小学校 | ○ | | |
| 12 | 土山乳幼児おはなし広場 | 5 | 土山図書館 | ○ | | |
| 13 | つくしんぼ | 10 | 自宅 | ○ | | |
| 14 | 紙ふうせん | 11 | 甲賀図書情報館 | ○ | ○ | |
| 15 | おはなしたまてばこ | 6 | 甲南図書交流館 | ○ | ○ | |
| 16 | 南風 | 1 | 甲南図書交流館 | ○ | | |
| 17 | 甲南第一小学校図書ボランティア | 5 | 甲南中部小学校 | ○ | | |
| 18 | ほうかほうか本の巣 | 8 | 甲南第三小学校 | ○ | | |
| 19 | くりの木 | 6 | 希望ヶ丘小学校 | ○ | | |
| 20 | 甲南中部小学校図書室ボランティア | 11 | 甲南中部小学校 | ○ | ○ | |
| 21 | そらまめぶんこ | 1 | 自宅 | ○ | | |
| 22 | 空のブランコ | 6 | 信楽図書館 | ○ | | |
| 23 | ローズの会 | 3 | 信楽図書館 | ○ | | |

○ 用語解説

*1 学校図書館図書標準

公立義務教育諸学校において、学校図書館の図書整備を図る際の目標として、文部省（平成5年当時）が定めた学校種や学校規模（学級数）別の蔵書冊数。

*2 GIGAスクール構想

1人1台端末を配布し、通信ネットワーク等の学校ICT環境を整備・活用することで、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実など教育の質を向上する構想。

*3 ブックスタート

地域の乳幼児健診などの機会に、図書館職員やボランティアなどが、すべての赤ちゃんと保護者に、メッセージを伝えながら乳幼児向けの絵本を手渡し取り組み。絵本を通して温かく楽しいひとときを持つことにより、家庭の教育力の向上を図る。

*4 ブックトーク

テーマを設定し、何冊かの本を聞き手に紹介する手法。多くは、図書館司書、学校の司書教諭、民間の図書ボランティアなどにより行われる。

*5 甲賀市図書館振興北村昭三基金

故・北村昭三氏のご遺志により、図書館充実のためにいただいた寄付を基に、平成24年12月制定の「甲賀市図書館振興北村昭三基金条例」によって、図書館活動の振興を図るために創設された基金。

*6 子ども読書の日

「子どもの読書活動の推進に関する法律」第10条2項では、4月23日を「子ども読書の日」とし、国および地方公共団体に対し、子ども読書の日趣旨にふさわしい事業を実施するよう求めている。平成13年12月公布。

*7 こども読書通帳

本を読む楽しさを知り、読書意欲を高めてもらえるようにと、平成25年4月より、毎年4月23日の「子ども読書の日」に、市内全小学生に配布している、甲賀市図書館オリジナルの読書ノート。見習い忍者「たぬ吉」が本を読んで修行を積み、一人前の忍者になる等のストーリー仕立てになっている。50冊を読み終えた児童には「免許皆伝証」を進呈している。

*8 ビブリオバトル

出場者が読んで面白いと思った本を持って集まり、順番に5分間で本の紹介をする。それぞれ発表の後に出場者・参加者全員で、その発表に関するディスカッションを2～3分行う。全ての発表が終了した後、「どの本が一番読みたくなったか」を基準とした投票を出場者・参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする。

*9 ヤングアダルト（YA）

「若い大人」という意味で使われ、主に中学生から高校生をはじめとする10代の若者をさす言葉。図書館では、児童書から一般書への橋渡しの意味合いで、中学・高校生世代へ提供する本を集めて、ヤングアダルトコーナーを設置している。

甲賀市子ども読書活動推進計画

第4次計画

発行／令和7年（2025年）3月

発行者／甲賀市教育委員会事務局

社会教育スポーツ課

〒528-8502

滋賀県甲賀市水口町水口6053番地

TEL：0748-69-2247

FAX：0748-69-2293